



学校教育目標 **自主 友愛 鍛錬** 教師も生徒も伸びる学校

<全校のみなさん、素晴らしい合唱をありがとうございました>

～各学級・学年の練習の成果や団結力、絆を感じることでできた合唱コンクールでした～

第56回秋桜祭の第2部とも言える「合唱コンクール」を、10月3日(火)に開催し、大成功で終わることができました。多くの保護者の皆様にご来場いただき、ご鑑賞いただいたことは、生徒の力を発揮することにつながっていたと思います。お忙しい中にも関わらず、生徒の演奏を見守っていただき、ありがとうございました。

私は小学校での音楽会に慣れてしまっていて、しかも10年ぶりの中学校勤務とあって、生徒の迫力のある合唱に感動し、最後の演奏までゾクゾク感が止まりませんでした。また、学級ごとに生徒玄関に集まって、当日に向けて一生懸命に練習していた様子が蘇ってきて、途中から涙が出てきて、止まらなくなってしまいました。演奏が終わって戻ってきた生徒の表情からは「やりきった」という満足感が感じられ、そのことにも心を揺さぶられました。北中生の合唱は、私に限らず、聴いている全員に感動を与えてくれたと思います。コンクールですので、賞はついてしまいますが、賞の優劣よりも生徒の今までの頑張りを認め、褒めてあげたいです。

審査委員の先生が、講評の中で、オンとオフの切り替えができるはじめのある姿勢や細かいことにも気遣える心が着実に育っていると褒めていただき、とても嬉しかったです。この北中生のよさは今後さらに伸びていくよう努めていきたいと思います。

合唱コンクールを終えて、今年度の秋桜祭の一切を終えることができました。創立70周年記念にふさわしい秋桜祭を全員で創り上げ、成功させることができました。

ご協力いただきました、すべての皆様に心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

<学校保健委員会を開催しました>～生徒の健康課題について話し合いました～

10月5日(木)に学校保健委員会を開催しました。コロナ禍3年間は中止しましたので、4年ぶりの開催となります。学校・家庭・地域が一体となって生徒の健康について協議する会ですので、学校外部からは、学校医の野原雅彦先生(眼科医)、平野賢先生(内科医)、丸子給食センター栄養教諭・長田由香里にもお越しいただきました。

野原先生からは「目の健康」についてのお話をいただき、日常生活での留意事項もご指導いただきました。私は定期的に眼科に通っていますが、これ以上、近眼、老眼等が進まないように、早速、習慣化していきたいと思います。グループ協議では、生徒の健康被害のためにできることが数多く出されていました。学級指導や保健指導の中に取り入れ、実践していきたいです。学校保健に関係する皆様、ご参加をありがとうございました。



1学年合唱「unlimited」



2学年合唱「群青」



3学年合唱「水平線」



全校合唱「変わらないもの」

<合唱コンクールの結果>

- 金賞：3年1組、3年2組
3年3組、2年3組
- 銀賞：2年1組、2年2組、1年2組
- 銅賞：1年1組、1年3組

